

参加団体・参加者	参加者発言内容	知事等発言内容	参加者の発言に対する県の考え方	担当課
<p>長野県自死遺族自助グループ「やまなみ」</p> <p>前島 常郎様 他4名</p>	<p>○自死予防対策について</p> <p>1 自死対策について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国、県及び松本市の自死対策について、形はあるが実際の行動が伴っていない。会議の開催やパンフレットの配布などではなく、欧米のように自死の恐れのある人に対してすぐに駆けつけるような実際の行動を起こしてほしい。 ・いのちの電話について、電話をしても10回に1回しかかからない。回線を増やすことはできないのか。 <p>2 精神医療の改善について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・薬物療法が中心であり、カウンセリングも形だけになっている。診療報酬が内科等に比べて低いため、より多くの患者を診療する必要があり、そのため薬物療法に頼っているのではないか。 ・大量の薬が処方されている一方で、患者や家族への説明が不十分であると感じている。医師が患者に向き合わず、単に病気の治療を行っているのみに思われる。 ・精神保健福祉センター等で認知行動療法等心理療法を行う医師のレベルアップを図って欲しい。また、心理療法を行う医師を増やせないか。 <p>3 自死遺族支援について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・遺族だけの集まりでないと本当のところまでは話せないため、癒されない。遺族だけの会を県内4地域くらいに設置したいので、県にはバックアップしてほしい。 ・松本市が作成した相談の冊子ではやまなみとあすなろを併記しているので、県にもお願いしたい。 	<p>・県は個人のくらしには踏み込めないが、自殺対策は社会的にも重要な取組になっている。形だけで踏込が足りないという御指摘については認めざるを得ない部分もある。</p> <p>・皆様とは向かい合うのではなく、同じ方向を向いて歩いていくのがあるべき姿だと考えている。</p> <p>(健康長寿課長)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県でもいろいろ取り組んでいるが、県内の自殺者が毎年500人を超える状況にあり、まだまだ対策が十分だとは考えていない。 ・いのちの電話の相談員は、ボランティアであり、長時間の研修が必要なため、なかなか増えないようである。 <p>・精神科受診をしていて残念な結果になっている方々がいる。</p> <p>(健康長寿課長)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・精神科医も薬だけでどうにかしようと思っているわけではない。また、認知行動療法も診療報酬に入ってきている。 ・精神科医対象の研修等を行っており、医師と患者が同じ方向を向いていくことができるよう取り組んでいく。 <p>・本日の御意見を踏まえて、相談だけでなく精神科医療も含めた自死遺族へのサポートについて、情報の共有も含めてしっかりと対応していきたい。</p> <p>・自死遺族支援に関しては県が前面に出た場合、協力が進まない部分もあるし、逆に県でないとできない部分もあるため、協力していきたい。</p> <p>(健康長寿課長)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県主催の自死遺族交流会「あすなろの会」や精神保健相談が必要に応じてやまなみを紹介している。 ・県のホームページでの情報提供は、検討したい。 	<p>・救急受診した自殺企図者に対して精神的ケアや関係機関への橋渡し等を行うモデル事業を今年度、2圏域において実施する予定です。</p> <p>・社会福祉法人長野いのちの電話については、相談員の確保が困難な状況が続いていますが、県では昨年度、24時間常時相談できる場所への法人事務所の移転の費用を一部助成した他、平成15年度から相談員養成研修費の一部を補助しており、今後もこうした取組を通じて、いのちの電話の充実を支援してまいります。</p> <p>・診療報酬の改定につきましては、中央社会保険医療協議会における審議の状況を注視するとともに、機会をとらえて国に改定を要望してまいります。</p> <p>・うつ病診療や過量服薬に関して医療機関に対する周知や精神科医対象の研修会を行っており、今後もこうした取組を継続します。</p> <p>・認知行動療法の普及につきましては、精神保健福祉センターが実施する研修会等を通じて情報提供を行ってまいります。</p> <p>・今後も県主催の自死遺族交流会「あすなろの会」や精神保健相談等を通じて、ご遺族のみの交流会を希望する方には、やまなみの紹介を行うとともに、「あすなろの会」参加者のご希望を踏まえながら、ご遺族のみの交流会の開催への支援も検討してまいります。</p> <p>・県のホームページでの掲載にあたっては、掲載が公益に適うか等を確認した上で、対応してまいります。</p>	<p>健康長寿課</p>